

# 子ども多文化共生センター通信(テラたま通信)

## Multicultural Children's Center News

発行元 子ども多文化共生センター (TEL 0797-35-4537)

第91号

発行日 2024(令和6)年4月26日(金)

ホームページ <http://www.hyogo-c.ed.jp/~mc-center/>



2024年度がスタートしました。この4月は、桜の開花がここ数年に比べて遅く、入学式の日に満開になり、春らしい新年度の始まりになったのではないでしょうか。

緊張の連続だった4月も終わりにさしかかり、新しい生活にも慣れてきたころだと思います。

新型コロナウイルス感染症は5類感染症になりましたが、この数年でICTを活用したオンライン授業が進展するなど、学校のあり方が大きく変わりました。この流れは、さらに加速することが予想されます。

このような状況の中、当センターは、創設21年目を迎え、多文化共生社会を実現するため、県民のみなさんが気軽に相談できる身近な場でありたいと考えています。子ども多文化共生サポーターの派遣に関する事例や外国人児童生徒等の教育及び進路についての相談、多文化共生教育に役立つ書籍や民族衣装、楽器等の貸し出し、ボランティアの紹介などを引き続き行います。今年度も多文化共生にかかわる情報を発信し、外国人児童生徒等が自己実現を図り、共生の心を育む手助けとなるよう積極的に取り組んでいきます。

子ども多文化共生センターはどなたでもご利用いただけます。いつでも気楽に活用していただけたらと思っています。スタッフ一同お待ちしています。

子ども多文化共生センター所長 東内 淳

＜教員などから＞  
訳語や翻訳ができるボランティアを紹介してほしい！

子ども多文化共生センターにお越しください



＜教員などから＞  
日本語指導や多文化共生関連の教材や図書を探したい！

＜県民などから＞  
「子ども多文化共生ボランティア」として活動したい！

＜児童生徒などから＞  
民族衣装を着たい。  
外国にはどんな遊び道具があるのか知りたい！

＜支援者・教員などから＞  
学習言語の習得や母語・母文化の保持などの支援にかかわる相談をしたい！

＜ボランティア・教員などから＞  
多文化共生にかかわるイベントや研修会の情報が知りたい！

＜外国人生徒などから＞  
公立高校へ進学したい！



阪神打出駅から南へ徒歩13分。(900m)  
阪神芦屋駅・JR芦屋駅・阪急芦屋川駅から  
阪急バス「芦屋浜営業所」下車、すぐ東隣。



センターではこんな要望にお答えします！

民族衣装や世界の楽器などを持ちいたら、センターに寄付をお願いします。

## Information ★『日本語ボランティア養成講座入門編』のお知らせ

5月27日から6月24日の各土曜日（10:00～12:30全5回）、神戸YWCA会館、受講料16,500円（税込）にプロの日本語講師から日本語を教えるノウハウを学ぶことを目的に、『日本語ボランティア養成講座入門編』が開かれます。日本語ボランティアに新しくチャレンジしたい方、ボランティアで日本語を教えているけれどもっと上手に教える方は神戸YWCA学院のホームページまで。<https://www.kobe.ywca.or.jp/top/gakuin/jsl/volunteer/>

### ★「外国人児童生徒等にかかる就学支援ガイダンス」を実施します！

市町教育委員会や関係機関・団体と連携して「就学支援ガイダンス」を実施します。小学校や中学校に通う外国人児童生徒等や保護者の方々にぜひご紹介ください。なお、天候等により実施の有無、日程等が変更になる場合があります。

#### ●神戸会場 神戸市総合教育センター

7月13日(土) PM2:00～PM4:30 申込締切7／1(月)

#### ●尼崎会場 尼崎市立教育総合センター

7月21日(日) PM2:00～PM4:30 申込締切7／8(月)

#### ●丹波会場 丹波市立山南住民センター

8月3日(土) PM2:00～PM4:30 申込締切7／22(月)

#### ●南あわじ会場 南あわじ市文化体育館（教育相談のみ）

8月24日(土) PM1:15～PM3:30 申込締切8／13(火)

#### ●姫路会場 姫路市市民会館

9月8日(日) PM2:00～PM4:30 申込締切8／26(月)

#### ◆申し込みフォームが多言語対応になりました！

インドネシア語・英語・韓国・朝鮮語・スペイン語・中国語・ベトナム語・ネパール語・フィリピン語・ポルトガル語の9言語に対応しています。（PC版、携帯電話・タブレット版があります）

こんなことをします

- 就学および高校入試に関する説明
- 外国人の先輩による体験発表
- 個別の教育相談
  - ・面談(事前申込が必要)
  - ・1人30分
  - ・通訳同席(事前申込が必要)

○部分の□を選択すると、希望の言語を選んで申込みができます。

※案内リーフレットは6月上旬にセンターHPに掲載予定です。

(日本語、ベトナム語、フィリピン語、スペイン語、ポルトガル語、インドネシア語、韓国・朝鮮語、中国語、英語、ネパール語版)

今年度、子ども多文化共生センターは、

主任指導主事 高橋 智子、コーディネーター 田沼 真美子、教育事務推進専門員 新在家 裕一

が担当しております。みなさまに気軽にご利用いただけるようなあたたかな雰囲気作りをしたいと思います。ご支援とご協力をお願いします。



子ども多文化共生センター 芦屋市新浜町1-2

TEL: 0797-35-4537 FAX: 0797-35-4538 E-mail:[mc-center@hyogo-c.ed.jp](mailto:mc-center@hyogo-c.ed.jp)

ホームページから様々な情報を発信しています。<http://www.hyogo-c.ed.jp/~mc-center/>

外国人児童生徒の支援、子ども多文化共生教育に関わることなどについて、お気軽にご相談ください。